

進路だより『羅針盤』

郡山市立日和田中学校
令和3年2月19日
第28号文責：鈴木智也

県立高校前期選抜における新型コロナウイルス感染症対応

への追加事項について

県立前期選抜の志願先変更が締め切られ、志願者が確定しました。詳しくは前号をご覧ください。
県教育委員会より「新型コロナウイルス感染症」への対応について追加事項が通知されました。

1 健康状態チェックリストについて

- (1) 検査当日に「健康状態チェックリスト」を忘れた場合、受験会場校で「健康状態チェックリスト」を記入する。
- (2) 「健康状態チェックリスト」の結果【受験できない者】に該当するにもかかわらず、受験会場に来てしまった場合、高等学校長から中学校長を通して保護者等の迎えを依頼する。
- (3) 受験の途中で体調不良となり、【受験できない者】に該当した場合、高等学校長から中学校長を通して保護者等の迎えを依頼する。

2 受験上の注意事項について

- (1) マスク着用が困難な受験者は、入学者選抜前日までに中学校長を通して高等学校等にその旨を連絡する。この場合、別室受験となる。

3 保護者控室について

- (1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保護者控室の設置を必須としない。

前期選抜の受験には「健康状態チェックリスト」の提出が義務づけられていますので、保護者の皆様には、お子様の健康管理をする上で次の点にご注意ください。

- ① これから毎朝の検温を欠かさず行い、中学校の「健康観察記録表」に体温を記入しておく。
- ② これから毎朝、健康観察を行い、発熱、呼吸困難、倦怠感、かぜ症状、味覚や嗅覚の異常等がないかどうかを確認する。
- ③ 体調が悪いときには、早めに受診し、医師の指示を仰ぐ。
- ④ 体調が悪いときには、中学校へ連絡して情報を共有し、対応を検討する。
※ インフルエンザの場合は、診断書が必要になります。
- ⑤ 検査当日も検温、健康観察を保護者が行い、「健康状態チェックリスト」に記入し、必ず受験校の受付に提出する。

例年以上に保護者の皆様にご負担をおかけすることになりますが、万全の体制で受験できるよう、ご協力をお願いいたします。

令和3年度県立高等学校入学試験(今年度)の傾向について

今年度の県立高等学校入学試験の傾向は、昨年度と同様となっています(進路だより1号)。

- ① 私立高校志向が強くなってきていること。
- ② 普通科志向が強くなってきていること。
- ③ 工業系、商業系を志願する生徒が減ってきていること。

昨年度から入試制度が変わり、本年度が2年目となりますが、上記のような傾向は変わりません。普通科の高校が定員減となり、志願倍率が高くなっています。ほとんどの受験者が私立高校を併願しているため、志願者数が多くなるようです。工業科や商業科などの職業教育推進校では、志願者数が減り、学科によっては定員割れが起きています。また、キャリア指導推進校では、「あさか開成」以外の学校で定員割れが起きています。

来年度以降もこの傾向は続くと考えられます。特に、普通科の高校がどこも大学進学をメインとしていることから、進学指導の拠点校(安積)や重点校(安積黎明、郡山東、郡山、須賀川桐陽)などの学力による序列化が進むと考えられます。普通科を希望する生徒の皆さんは、自分の学力をしっかりと把握して、進路の選択をしていくことが大切となります。